

事業計画主旨及び内容**委員会スローガン「義理をこえて人情を」****【主旨】**

震災以降、日本各地で人々のこころのつながりが見つめ直されてきました。しかし、そのつながりの姿は、それぞれが大きく変化してきています。少子化や高齢化、また、ITの急速な発達や物質的豊かさにより、人々が直接会い、お互いの表情を見ながら係わり合うという時間も減ってきています。そういった時代背景の中で、人々のふれあいの機会が少なくなり、それに起因して地域全体のこころのつながりも希薄になってきています。

つながりをより深いものにしていくには、まずは共に過ごす時間を増やす事が重要になってきます。人々がふれあい、コミュニケーションを繰り返す事により、お互いをより深く知り、こころの距離が少しずつ縮まり、やがてつながりがより深くなります。そこで本委員会では、こころのつながりを深める第一歩として、共に楽しく過ごせる、ふれあいの場を提案します。まずは我々委員会メンバーが、実際に地域の人々が気軽に集まれる場を提供し、地域の人々に、ふれあう事の楽しさを再認識してもらい、心のつながりを深める為のきっかけ作りを行っていきます。また、こころのつながりをより深めていく為には、継続的にふれあいを重ねていく事が必要です。その為に、活動内容を検証、発展させ、発表する事により、継続的に活動できる可能性を広げていきます。

地域住民がお互いを気にかけて、時には助け合い、支え合いながら暮らせるまち、他人の事を思いやれる人情味溢れるまちを理想とします。地域の大人が子供の成長を見守り、時には危険から守り、子供たちが高齢者を笑顔にし、青年が高齢者の暮らしやすい環境をつくり、今まで以上に地域住民が安心して暮らせる、笑顔に満ちたこころの豊かさを実感できるまちづくりのために活動していきます。

【内容】

1. ふれあい事業の提案

『地域住民が気軽に参加でき、ふれあえる環境作りの提案』

2. ふれあい事業の実施

『ふれあえる環境を地域住民が参加しやすい場所への移動・実施』

3. ふれあい事業の考察

『地域住民のつながりをより深める事業の提案』

4. 会員の拡大

事業計画及び予算

例会日	必要な講師	内容
4月 9日 第1	無	ふれあいの事業の提案
7月13日 第1	無	ふれあい事業の実施
10月15日 第1	無	ふれあい事業の考察・発表・つながりを深める事業の提案

月	年間事業	第1	第2
1	ふれあい事業実施に向けての準備 会員の拡大		
2	↓		
3	↓		
4	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> ふれあい事業の提案 (例会) ふれあい事業の実施 </div>	○	
5	↓		
6	↓		
7	ふれあい事業のデモンストレーション (例会)	○	
8	↓		
9	↓		
10	ふれあい事業の考察・発表・つながりを深める事業の提案 (例会)	○	
11	報告書作成		
12	↓		

予 算	
4月第1例会開催費	21,000円
7月第1例会開催費	100,000円
10月第1例会開催費	30,000円
事業開催費	250,000円
報告書作成費	5,000円
合 計	406,000円